

レジメン登録フォーマット

申請年月日	平成20年3月4日	使用開始日	
登録診療科	血液内科	申請医師	西浦
レジメン名	VACOP-B		
疾患名	非ホジキンリンパ腫	適応の備考	
適応分類			
1コース日数	84	日間	総コース数
			1
		コース	催吐性リスク
			day1.15.29.43.57.71:中等度、day8.22.36.50.64.78:最小度
抗がん剤投与量・投与日	ドキシソルピシン50mg/m <sup>2</sup> day1.15.29.43.57.71、エンドキサン350mg/m <sup>2</sup> day1.29.57、オンコビン1.2mg/m <sup>2</sup> day8.22.36.50.64.78、プレオ10mg/m <sup>2</sup> day8.22.36.50.64.78、エトポシド50mg/m <sup>2</sup> day15.43.71、プレドニン錠45mg/m <sup>2</sup> day1-7その後77日目まで漸減する、ラステットSCap100mg/m <sup>2</sup> day16.17.44.45.72.73		

治療スケジュール・投与日程(投与日は●)

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	7	8	15	16	17	22	29	36	43	44	45	50	57	64	71	72	73	78	84
1	主ルート	グラニセロン注ハック1mg/50mL	1 本 / body	30 分	●			●				●		●				●		●				
	点滴静注		/	/																				
2	主ルート	生食100mL	1 本 / body		●			●				●		●				●		●				
	点滴静注	ドキシソルピシン注	50 mg / m <sup>2</sup>	1 時間	●			●				●		●				●		●				
総投与量は500mg/m <sup>2</sup> まで。																								
3	主ルート	生食500mL	1 本 / body		●							●						●						
	点滴静注	エンドキサン注 閉鎖式システム使用	350 mg / m <sup>2</sup>	2 時間	●							●		●				●		●				
4	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5 分			●				●			●				●		●				●
	点滴静注		/	/																				
5	主ルート	生食100mL	1 本 / body				●				●			●				●		●				●
	点滴静注	オンコビン注	1.2 mg / m <sup>2</sup>	1 時間			●				●			●				●		●				●
最大投与量は2mg/body/回を超えないこととする。																								
6	主ルート	生食100mL	1 本 / body				●				●			●				●		●				●
	点滴静注	プレオ注	10 mg / m <sup>2</sup>	1 時間			●				●			●				●		●				●
7	主ルート	生食250mL	1 本 / body					●						●					●		●			
	点滴静注	エトポシド注	50 mg / m <sup>2</sup>	2 時間				●						●					●		●			
100mg当たり、250mLの生食または5%ブドウ糖液に混和する。																								
8	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5 分	●		●	●			●		●	●				●		●			●	
	点滴静注		/	/																				
9	経口投与	プレドニン錠5mg	45 mg / m <sup>2</sup>		●	●	●																	
	医師の指示通り day8以降day77まで漸減																							
10	経口投与	ラステットSカプセル25mg	100 mg / m <sup>2</sup>					●	●					●	●					●	●			
	医師の指示通り																							

【投与上の注意】

・プレドニン錠を77日目まで漸減服用しているため、中等度催吐性用のデキサメタゾンの投与は不要とする。

エトポシド: DEHPフリー点滴セット使用。

プレドニン: 7日間服用した後、77日目まで漸減する。